

令和3年4月19日
白山自然保護センター
担当者 中谷正之
直 通 076-255-5321

「石川県白山自然保護センター研究報告」(第47集)の発行について

1 趣旨

石川県白山自然保護センターでは、白山地域の自然環境の保護・管理を推進するため、白山の自然と人文に関する基礎的な調査研究と自然保護のための応用的な調査研究を行っています。これらの研究成果を「石川県白山自然保護センター研究報告」としてまとめ、年に1回発行しています。

2 執筆・編集

調査、執筆は、当センター職員をはじめ、当センターが調査を委託している白山自然保護調査研究会のメンバーが行い、編集は当センターが行っています。

3 規格 A4判 63ページ(白黒)

4 印刷部数 450部

5 主な配布先

国・都道府県・市町村等の関係行政機関、図書館、博物館、大学などへ配布しています。また、インターネット上でもPDFファイルを公開します。

6 内容

(1) 根倉谷園地の植生調査, 2020 大石佳織・森 由利子・白井伸和・八神徳彦・南出 洋・後藤理子

(2) 石川県の手取川中下流域におけるニホンザルの遊動域の変化 小川弘司・内藤恭子

(3) 石川県のブナ科樹木3種の結実予測とツキノワグマの出没状況, 2020

八神徳彦・野上達也・伊丹えつ子

(4) 2020年秋、石川県で市街地、集落に出没したツキノワグマの食性について

大井 徹・小川弘司・北市 仁

(5) ツキノワグマ大量出没年における人里への侵入経路の事例 中山史生・八神徳彦

(6) 白山周辺地域における自動撮影カメラによるニホンジカ生息状況調査

北市 仁・近藤 崇・江崎功二郎・有本 勲・宗田典大・内藤恭子・稲田奈緒・小川弘司・小谷直樹・野崎亮次

(7) 医王山登山道における能登ヒバ材工作物のクマ被害について(中間報告) 宮崎顕治

(8) 白山高山地域におけるゴミムシ類のベイト嗜好性 平松新一

(9) 2019, 2020年に白山観光新道のライントランセクト調査で記録されたチョウ類の種構成 平松新一

(10) 石川県における昆虫類RDB選定種の分布データを用いた環境評価

平松新一・富沢 章・稲田奈緒・安田雅美